

2025 年 12 月 5 日

三菱食品株式会社
株式会社ベスト・ロジスティクス・パートナーズ

亀田製菓株式会社の子会社 新潟輸送株式会社と菓子共同物流センターを稼働

“メーカー物流と卸物流の融合”により菓子物流の効率化を図る

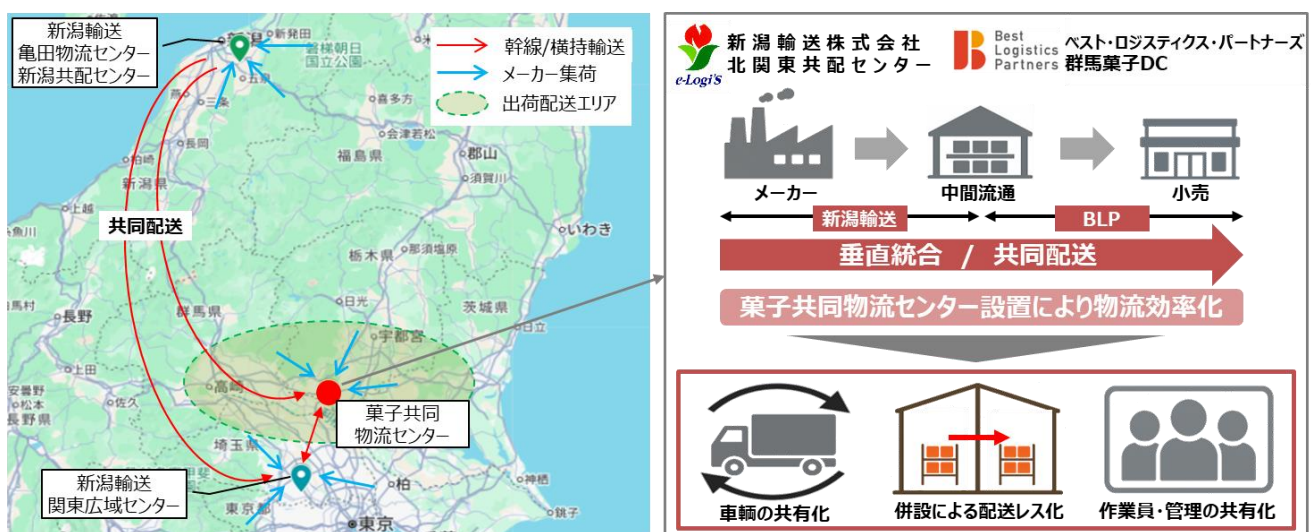
三菱食品株式会社（所在地：東京都文京区、以下「三菱食品」）の子会社である株式会社ベスト・ロジスティクス・パートナーズ（所在地：東京都文京区、以下「BLP」）は、亀田製菓株式会社（所在地：新潟県新潟市、以下「亀田製菓」）の子会社である新潟輸送株式会社（所在地：新潟県新潟市、以下「新潟輸送」）と、群馬県邑楽郡板倉町に菓子共同物流センターを稼働しました。

同センターは BLP が契約する約 1,800 坪分の倉庫内に、三菱食品の卸売事業における菓子物流センターである群馬菓子 DC と新潟輸送の菓子共同配送事業の北関東共配センターを併設して 10 月より稼働しました。

<本取り組みの狙い>

- ① 三菱食品をベースカーゴとする BLP の卸物流拠点と亀田製菓をベースカーゴとして菓子メーカー各社との共同配送物流を担う新潟輸送の北関東物流拠点を同一建屋内で運営することで、メーカーから卸までの配送車両を従来比削減（年間約 300 台削減）。※年間約 14t の CO₂排出量削減効果。
- ② 併設物流センター内の庫内運営を新潟輸送に集約することで両社の物流センターに必要な庫内作業員・施設設備の共有化を図り、イニシャルコスト、ランニングコストを圧縮。
- ③ 併設物流センター化により、両社の配送車両、配送ルートを一元化することで、車両稼働率を改善。

■本取り組みのスキーム





群馬菓子DC庫内状況



小売向け小分け出荷システムを導入

※バラ商品のピッキング生産性を向上させる為、複数オリコンをマルチ台車に纏めてピッキングを行うシステム

<今後の取り組み>

菓子の物流については、バラ積み・バラ降ろしの物流形態が多く、入荷待機問題などの懸念に繋がっていることから、メーカー、卸間の物流垂直統合を実現した同拠点ではパレット物流を推進してまいります。

今後も BLP と新潟輸送が同拠点を活用し、菓子物流のさらなる効率化と物流事業の拡大に向けて取り組みを強化してまいります。



パレタイズ入庫

<各社概要>

《三菱食品株式会社》

代 表 者：代表取締役社長 京谷 裕

所 在 地：東京都文京区小石川一丁目1番1号

公 式 HP： <https://www.mitsubishi-shokuhin.com/>

《株式会社ベスト・ロジスティクス・パートナーズ》

2025年4月より三菱食品株式会社の物流事業を承継し事業開始。

代 表 者：代表取締役社長執行役員 小谷 光司

所 在 地：東京都文京区小石川一丁目1番1号

公 式 HP： <https://www.blp-corp.com/>

《亀田製菓株式会社》

代 表 者：代表取締役社長 COO 高木 政紀

所 在 地：新潟県新潟市江南区亀田工業団地3丁目1番1号

公 式 HP： <https://www.kamedaseika.co.jp/>

《新潟輸送株式会社》

代 表 者：代表取締役社長 柴田 俊雄

所 在 地：新潟県新潟市江南区砂岡5丁目10番1号

公 式 HP： <https://niigatayusou.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

三菱食品株式会社

SCM 統括 統括オフィス

〒112-8788 東京都文京区小石川一丁目1番1号（文京ガーデンゲートタワー）

株式会社ベスト・ロジスティクス・パートナーズ

事業統括本部 戦略企画室

〒112-8788 東京都文京区小石川一丁目1番1号（文京ガーデンゲートタワー）

TEL：03-4553-4291